

「アースデー2017 inなら」実施報告

桜木 晴代

「環境問題を自ら考え行動する人を広げていく」ことを目的に、ならコープは1990年以來「アースデー」を毎年開催し、今年28回目を迎えました。今年も趣旨に賛同し、平成29年4月23日(日)午前10時～午後2時、出展参加いたしました。

出し物は「親子で楽しめる自然工作」として、モックン、カエルのストラップ、ジュズダマブレスレットの自然工

作。スタッフとして13名の会員が参加。



今年はこれまでになく快晴に恵まれ穏やかなイベント日和となりました。おかげで会場全体では約2300名の来場があった由。

お客様第1号は親子3人連れ。開店と同時に弟さんはカエルのストラップ、お姉ちゃんはジュズダマブレスレットに、その後お客様は引切りなし。モックンを含めた自然工作3点セットの代金は100円ポッキリ。その割安感と可愛さで子供達に大人気、時には順番待ちの行列が出来るほどの盛況ぶり。それでもスタッフは一人一人に丁寧に工作指導。それに応えて子ども達の日も真剣そのもの。しっかり頑張って仕上げた作品を見るどの子の目も輝いていました。仕上がった作品を大事そうに袋に入れ持ち帰る姿からも、自分で作った喜びが伝わってきます。

ステージでは、各種企画が催されていました。私達のブースでは客足は途切れず、目の廻るような忙しさが続きます。



午後2時丁度に販売ストップ。全部で63セットを販売し大盛況のうちに終了しました。

「刈払機の安全講習会」 実施報告

大田 和則

毎年行ってきた刈払機の安全講習会が、去年は雨の為中止となりました。幸い今年の4月20日は好天に恵まれ、また受講者数の心配を打ち消す40名という大勢の方の参加で開催されました。

講師は奈良JAの田中課長さん。受講者の積極的な質問に丁寧に答えていただき、最後には草刈の実技指導を受けて無事終了しました。“田中課長さんありがとうございました。”

そして大勢の参加は講習への関心、刈払機の取り扱いへの関心の高さを感じました。

“刈払機倍ほど増やそうかな”



2サイクルエンジンは単純な仕組みで、普通に扱えばそんなに故障はしない。ただ大変な凶器であることは誰もが理解しているが、十分に気をつけて使用しなければ大事故に繋がる。幸い事故なく今日までできましたが、今一度基本的なことを確認して、安全第一で取り組みましょう。

- ◇50：1の混合ガソリン使用、火気厳禁
- ◇エンジン始動は周りに無人を確認
- ◇安全防具の装着（ベルトなど4防具）
- ◇刈払機持ち運びは刈刃カバー装着
- ◇刈払機使用中5m以内は危険地域
＜15m以上の間隔をもって行う＞
- ◇危険な場所、長時間（30分以上）の作業は避け無理をしない。

“さ～40名の免許皆伝、
楽しく草刈りしましょう”